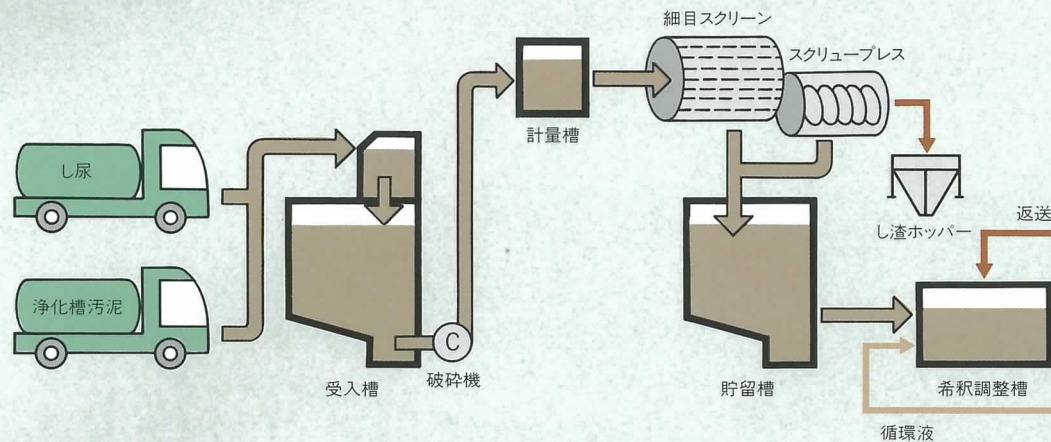


処理のしくみ

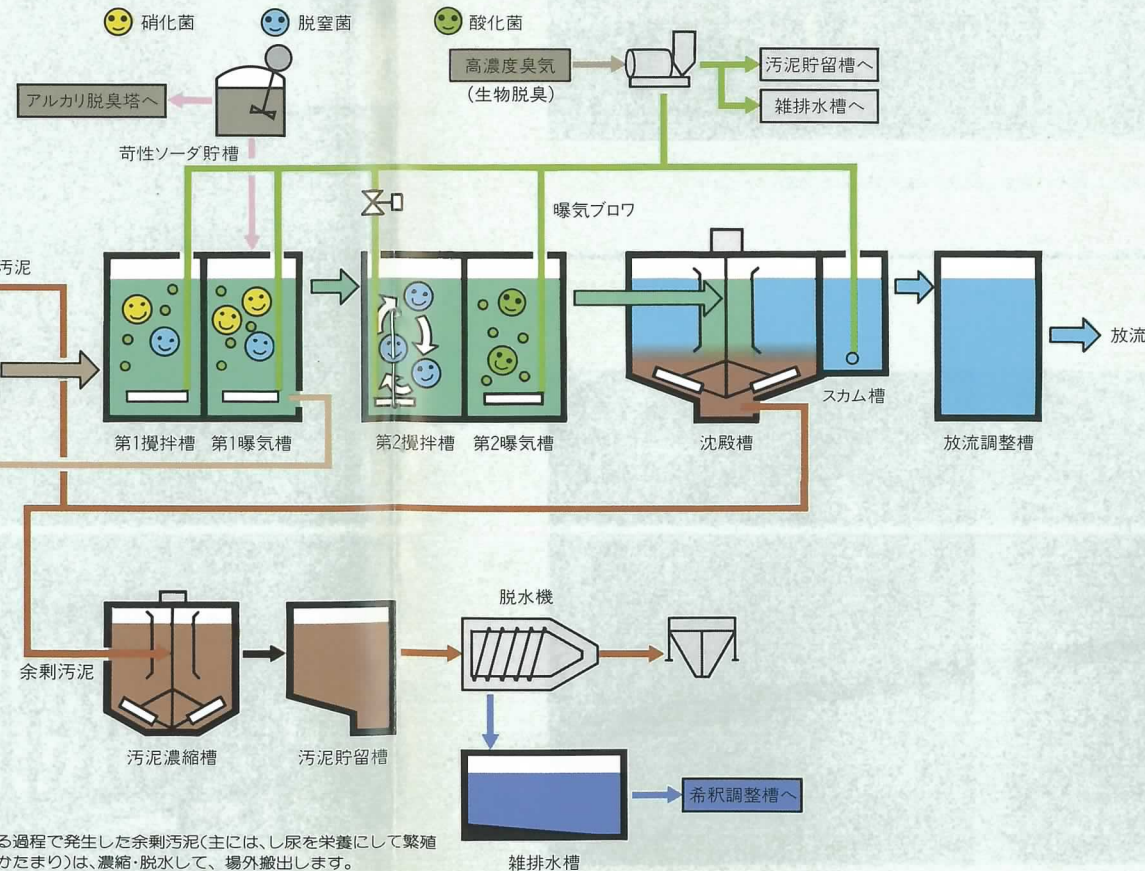
受入・前処理工程

収集してきた尿や浄化槽汚泥から、石や砂、さらには紙・布・ビニールなどを細かく切断して、取り除く工程です。



1次・2次処理工程

し尿処理で最も重要な工程で、BOD(有機物)と窒素化合物のほとんどを除去します。各槽内の状態を適切にコントロールすることにより、硝化菌・脱窒菌など性質・働きの異なる微生物を、うまく組み合わせて利用します。生物処理の後は、沈殿槽へ導き、沈殿した汚泥を汚泥濃縮槽へ送ります。きれいになった上澄水は、下水へ放流します。



臭気は、場外はもちろん場内へも拡散しないように、その発生個所から直接ファンで吸引します。集めた臭気は、それぞれの成分に応じた効率のよい方法で脱臭処理します。

脱臭工程

し尿を処理する過程で発生した余剰汚泥(主には、し尿を栄養にして繁殖した微生物のかたまり)は、濃縮・脱水して、場外搬出します。

汚泥処理工程